

平成 28 年度 研究成果報告書

Research Achievement Report FY2016

講座名・職名 Course Title・Job Title	ヨーロッパ・アメリカ II 准教授
氏名 Name	中本香
専門分野 Academic Field	スペイン近世史

主たる研究テーマ Principal Research Subject	ブルボン朝スペイン王国における王権と政体に関する研究
<p>複合王政という性質を持つ近世スペインにおいて、それぞれの地域政体と王権にどのような勢力関係が成立していたのか、またどのような戦略を持って接触・交渉したのかを考察するなかで、本年度は特にブルボン王朝の成立期におけるカスティーリャ王国の交渉・戦略に注目した。</p> <p>王位継承戦争においてブルボン王朝を支持したカスティーリャが、新王朝の絶対主義的志向性に直面した時、一政体としての権利をどのように要求しえたのか、政治的な言説の分析を通じてその解明を試みた。フランス出身の廷臣との権力争いを強いられるなかで、国务会議所属のカスティーリャ貴族が表明した王政観や権利意識、それらが立脚した政治理念の特徴を整理した。</p> <p>継承戦争を経てスペインは一つの統一的政体へ制度上は変化していくが、その過程で強化された王権とカスティーリャの地域としての利益は両立しえたのか、接合関係が再設定されるプロセスを明らかにすることは来年度以降の課題としたい。</p> <p>また今年度は、2冊の共著書『礫岩のようなヨーロッパ』(岩波書店)と『スペインの歴史を知るための50章』(明石書店)が刊行されたことも数年来取り組んできた研究の成果として挙げられる。さらに前者の刊行と関連して2つのシンポジウム「失われた鎖の輪を求めて～『礫岩のようなヨーロッパ』をめぐる中世史と近世史の対話」(関西中世史研究会との合同開催)、「今、歴史的ヨーロッパを問うこと：『礫岩のようなヨーロッパ』と世界史」が開催され、近世スペイン史の視点からコメントし、議論に参加した。</p>	